

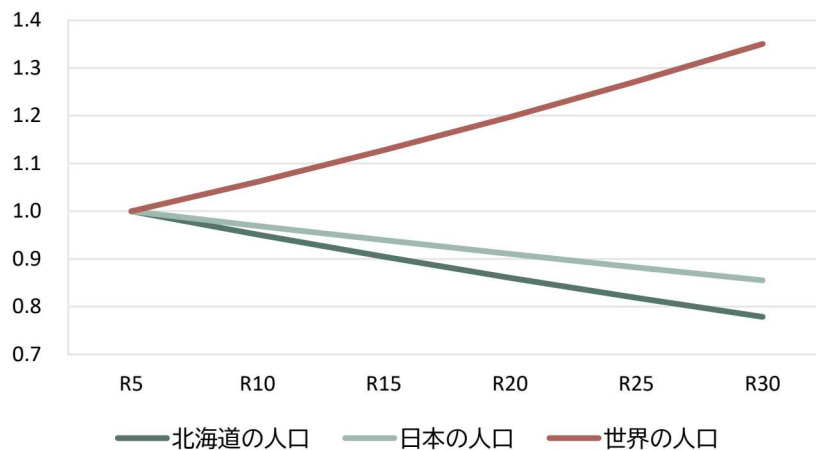
1 人口推移と国際観光市場の動向

世界の人口は増加することが予測されている一方、日本の人口は減少していくことが予測されており、日本人による国内観光需要は縮小していくと見込まれます。また、北海道の人口は、日本の人口より早いペースで減少することが予測されています。

UNWTO（国連世界観光機関）によると世界の国際観光客数は年々増加しており、令和元年（2019年）には14.7億人に達しました。その後、コロナ禍で一時的に減少していますが、令和12年（2030年）には18億人に達すると推計しています。

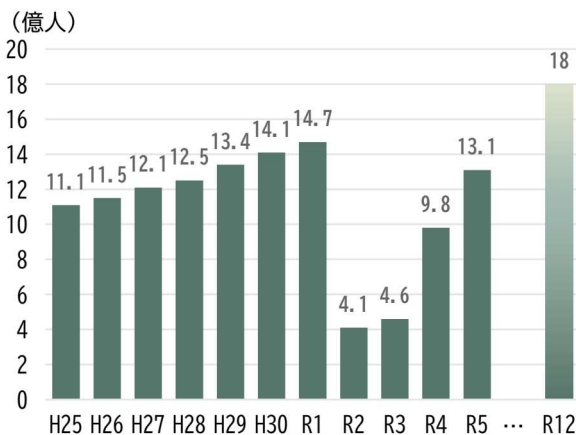
国内人口の減少を見据えると、外国人観光客を誘客することの重要性が増しています。

令和5年（2023年）を基準とした令和30年（2048年）までの世界・日本・北海道の人口増減率（倍）

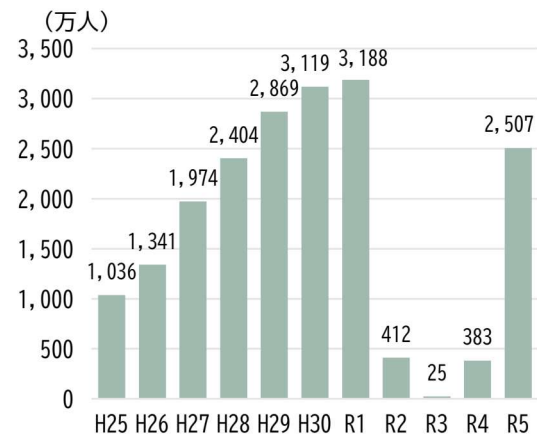


出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（令和5年（2023年）推計）」、UN「World Population Prospects:The 2024 Revision」
 ※令和5年度（2023年度）以降は、北海道及び日本の人口は、推計データより予測値を算出。世界の人口は、実測値データを用いて予測値を算出。

世界の国際観光客数の推移



延べ訪日外国人観光客数の推移



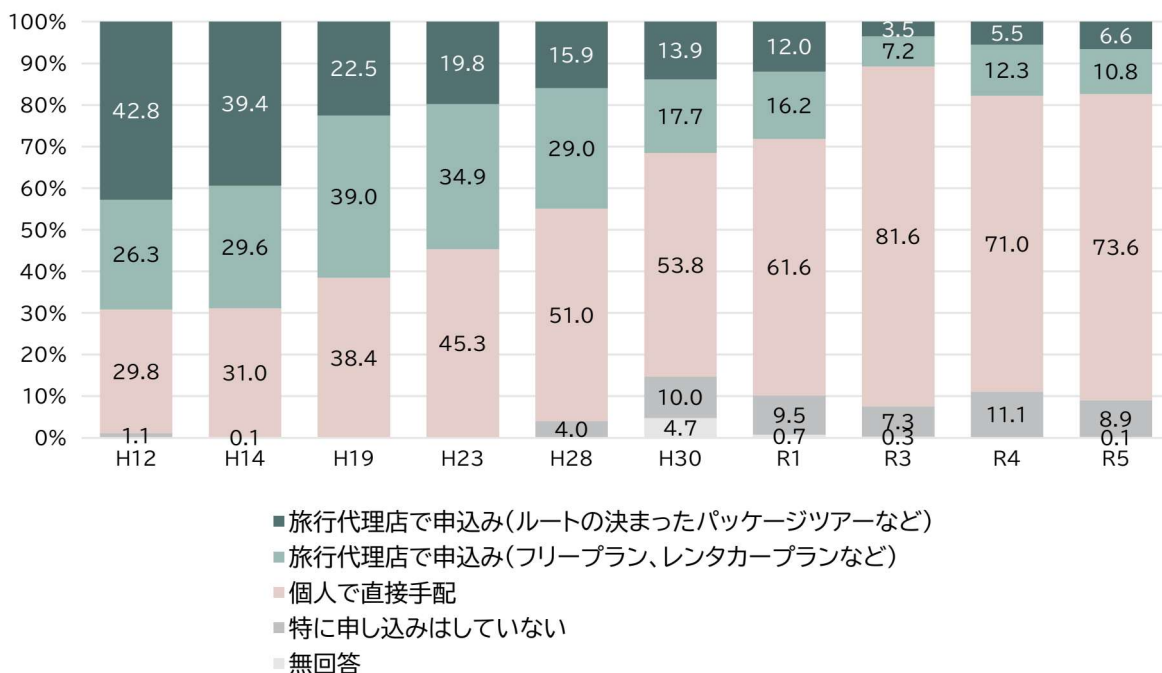
出典：UNWTO「Tourism Highlights 2024 Edition」、JNTO「訪日外客統計」 ※令和5年(2023年)までは実測値、令和12年(2030年)は予測値

2 旅行形態の変化

道外観光客の北海道旅行における旅行形態の推移を見ると、この20年程度で個人で直接手配する形態が増加しています。

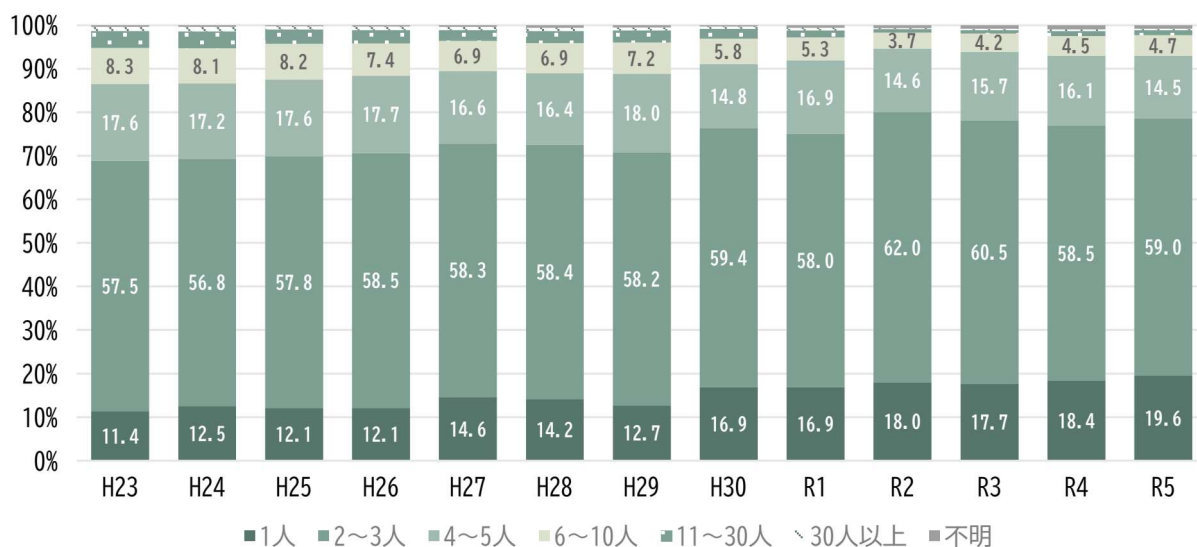
また、国内宿泊観光旅行の同行人数は減少傾向が続いており、1人や少人数グループでの旅行が増加しています。

北海道旅行における旅行代理店の利用状況（道外観光客）の推移



出典：「北海道観光客動態・満足度調査（北海道）」、「北海道来訪者満足度調査報告書（公益社団法人 北海道観光振興機構）」

国内宿泊観光旅行の同行人数



出典：「令和6年度版観光の実態と志向（公益社団法人日本観光振興協会）」

年代別国内宿泊観光旅行の参加率は、平成23年度（2011年度）と令和5年度（2023年度）を比較すると、男女共に減少しています。

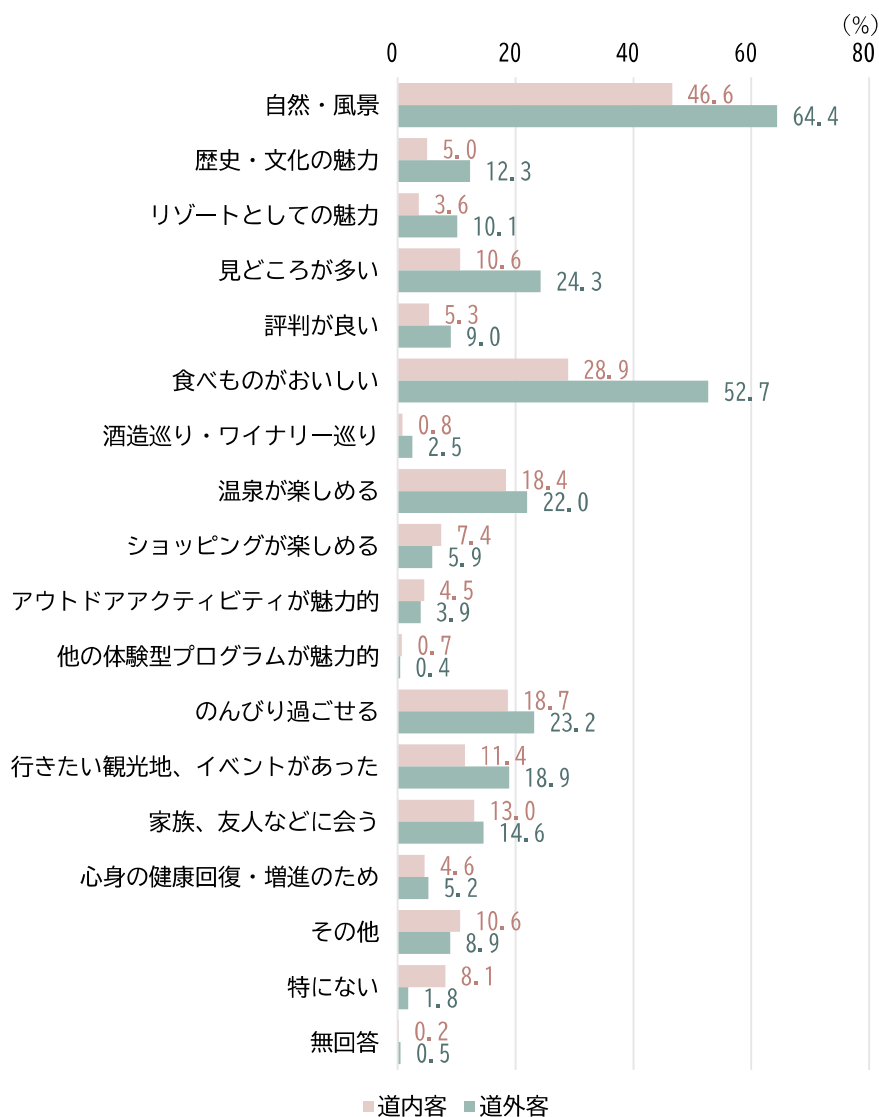
年代別国内宿泊観光旅行の参加率（上：男性、下：女性）（令和5年度（2023年度））



出典：「令和6年度版観光の実態と志向（公益社団法人日本観光振興協会）」

令和5年度（2023年度）における道外客が北海道旅行の観光・旅行先を選択するポイントとして、「自然・風景」が64.4%と最も多く、次いで、「食べものおいしい（52.7%）」、「見どころが多い（24.3%）」、「のんびり過ごせる（23.2%）」、「温泉が楽しめる（22.0%）」となっています。

北海道旅行の観光・旅行先の選択ポイント（令和5年度（2023年度））



出典：「北海道来訪者満足度調査報告書（公益社団法人 北海道観光振興機構）」

3 国内温泉地の状況

観光経済新聞社が実施している「につぽんの温泉100選ランキング」によると、令和6年度(2024年度)では、草津温泉、道後温泉、下呂温泉が上位3位にランクインしています。

定山溪は、令和6年度(2024年度)の総合順位が37位であり、第1次構想が策定された平成26年度(2014年度)の順位と比較し、上昇しています。

温泉地を選んだ理由のうち、雰囲気順位の順位が令和6年度(2024年度)は28位であり、北海道内では上位にランクインしています。また、第1次構想策定時と比較して、順位が上昇していることから、第1次構想に基づき実施した取組により、温泉地らしい雰囲気が向上したことが考えられます。

国内温泉地のランキング

| 総合順位 | | | 雰囲気順位 | | | 温泉地 | 所在地 |
|------|-----|-----|-------|-----|-----|------|------|
| H26 | R6 | 比較 | H26 | R6 | 比較 | | |
| 1 | 1 | — | 1 | 1 | — | 草津 | 群馬県 |
| 7 | 2 | ↑ | 4 | 2 | ↑ | 道後 | 愛媛県 |
| 3 | 3 | ↑ | 10 | 3 | ↑ | 下呂 | 岐阜県 |
| 4 | 4 | — | 7 | 6 | ↑ | 別府八湯 | 大分県 |
| 5 | 5 | — | 9 | 9 | — | 有馬 | 兵庫県 |
| 6 | 6 | — | 8 | 8 | — | 登別 | 北海道 |
| 9 | 7 | ↑ | 6 | 10 | ↓ | 指宿 | 鹿児島県 |
| 8 | 8 | — | 3 | 5 | ↓ | 黒川 | 熊本 |
| 10 | 9 | ↑ | 5 | 4 | ↑ | 城崎 | 兵庫県 |
| 12 | 10 | ↑ | 11 | 11 | — | 箱根 | 神奈川県 |
| 2 | 11 | ↓ | 2 | 7 | ↓ | 由布院 | 大分県 |
| ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 33 | 22 | ↑ | 71 | 37 | ↑ | 十勝川 | 北海道 |
| ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 35 | 36 | ↓ | 49 | 42 | ↑ | 湯の川 | 北海道 |
| ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 53 | 37 | ↑ | 45 | 28 | ↑ | 定山溪 | 北海道 |
| ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 48 | 52 | ↓ | 43 | 44 | ↓ | 阿寒湖 | 北海道 |
| ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 50 | 55 | ↓ | 94 | 97 | ↓ | 川湯 | 北海道 |
| ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 87 | 56 | ↑ | 84 | 60 | ↑ | 層雲峡 | 北海道 |
| ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 78 | 58 | ↑ | 53 | 54 | ↓ | ウトロ | 北海道 |
| ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 66 | 59 | ↑ | 60 | 56 | ↑ | 洞爺湖 | 北海道 |

出典：「2014 第 28 回につぽんの温泉 100 選 (観光経済新聞)」、
「2024 第 38 回につぽんの温泉 100 選 (観光経済新聞)」

上位の温泉地の特徴

草津温泉 (群馬県)

草津温泉街の中心に位置する湯畑の周りには、湯もみと踊りのショーが見られる「熱乃湯」、展望デッキや漫画堂などがある「裏草津」など、まちあるきできるスポットが点在しています。



道後温泉 (愛媛県)

日本三古湯のひとつである道後温泉は、小説「坊ちゃん」の舞台でもあります。近年は、「アート&クラフト」に着目し、作品展やまちあるきを楽しめるプログラムなどが開催されています。



下呂温泉 (岐阜県)

日本三名泉の一つと称される下呂温泉は、飛騨川流域に位置し、3つの共同浴場で外湯が楽しめるほか、無料の足湯が点在しており、浴衣で湯めぐりやまちあるきを楽しむ姿が見られます。

